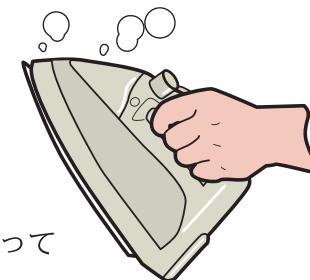
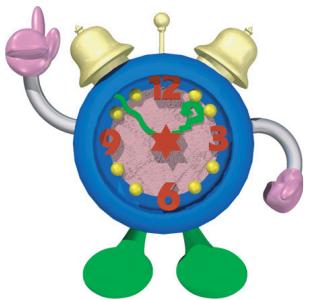


シミの正体は?

シミといつても、その実態はとても複雑です。そのためシミ抜きを行うには、その成分が何であるかを判別しなくてはなりません。一般にはシミの性質から、次の四つに分類されています。

- ◇水溶性のシミ・・・新しい食べこぼし、新しい血液など
- ◇油性のシミ・・・食用油、口紅、塗料など
- ◇不溶性のシミ・・・泥ジミ、肉汁など
- ◇化学的手段を要するシミ・・・サビ、古い汗ジミなど

シミの取れなくなる原因是『時間』と『熱』



シミの中で、特に多い食べこぼしは、すぐに適切な水処理をすれば落ちやすいのですが、家庭で水処理しただけでは完全に除去できず、時間が経つうちに酸化して茶褐色に変わってしまうと落ちにくくなるのです。

熱がかかると変質して分解してしまうのが、タンパク質と糖分。

タンパク質

牛乳などのタンパク質は、乾燥機やアイロンの熱によつて凝固してしまうと、水にも油にも溶けず、特殊な機械力や化学的作用を利用しなければ除去できなくなってしまいます。

糖 分

清涼飲料水などの糖分も、熱をかけるとキャラメル化して、繊維の隙間に焼き付き、頑固なシミになります。清涼飲料水は、乾いてしまうと見えなくなってしまうので、注意が必要です。

もし、衣類に「シミ」が付いてしまったうどうしよう…?

応急処置の注意点は・・・お洗濯は・・・

☆ あくまでも応急処置なので下記の3つを守り、なるべく早くお洗濯をしましょう。

**こすらない!
広げない!
熱をかけない!**

☆ シミ抜きをする場合は、その部分だけをやると輪ジミになってしまふので必ず全体をつけ置き洗いしましょう。



☆ シミが多い場合は水に濡れるとシミが分からなくなるのでセロテープで目印を付けると便利です。
☆ 麻とテンセルは、こすると毛羽だつたり白けたりするので、たたいてシミ抜きをしましょう。薄いシルクは、デリケートなのでコットンを使うと安心です。



衣類の汚れと言うと一般には体からでる皮脂や汗、外部からのほこりなどを考へがちです。しかし衣類は私達が考える以上にダメージを受ける環境にいます。お洗濯の時の水道水に含まれる塩素系殺菌剤は、長すぎるすぎや強い流水下での揉み洗いにより変色・退色を起こします。整髪料、特に霧状になるヘアスプレーや衣類の製造過程でできる塩化物や硫化物と反応して変色を起こす場合もあります。一歩外にでれば、チリやホコリは言葉に及ばず、空気中を浮遊する排気ガス中の鉄粉や硫化物はサビの原因になります。たくさん怖い話をしましたが、これらを回避する最も効果的な方法は只一つ。「こまめなお洗濯」しかありません。たまに、着たらブラッシングをして、風通しの良い所で汗を飛ばし、お洗濯自体が衣類のダメージにならない様にやさしくつけ置き洗いをする。この繰り返しがたいせつなオシャレ着を長く、気持ちよく着続ける『王道』といえます。ハイベックが提唱し続けてきたものは、まさにここにあります。

こまめなお洗濯



2004 spring/summer

ハイ・ベック 通信



beautiful elegant cleaning

株式会社サンワード

ダウンジャケット



ダウンジャケットだけは廻し洗いをします。(浮き上がってつけ置き出来ないので)干した後に濡れてる状態で触るのは厳禁です。必ず完全に乾いてから両手ではさみ叩きながら、羽毛をほぐして下さい。



衣替えのお洗濯の ワンポイント

セーター

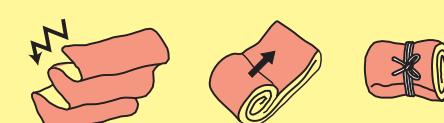
一度でも着用したものは必ず収納前に洗濯して下さい。干す前に両手でセーターを持ち軽くほぐすと、毛足が立ち風合いが良くなります。軽目のセーターはボディハンガーでざっくりのセーターは平干しで干してください。



コート・ジャケット

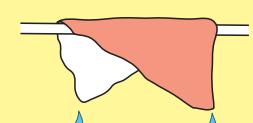


汚れてないようでも襟ぐりや袖口は必ずブラシ掛けをして洗いましょう。ハイベックの仕上げ剤を使うと、防虫の効果もあるので普段はもちろん収納する時にも必需品です。



毛 布

下図のようにたたむと、洗濯機にも入りとても扱いやすくなります。毛布は仕上げ剤を使う必要ありません。干し方は三角干しで干すと、乾きも早く短時間で仕上がります。



これまでの洗濯機の原理は、水流の力を利用して衣類をもんだり、ねじったりして動かしながら汚れを落とすものでした。しかしこの方法では衣類が絡まつたり、ねじれたりしてどうしてもおしゃれ着を傷めてしまがちです。

手動洗濯機「洗姫」は、たたんだ衣類を収納した容器 자체を動かすことで、型崩れや縮みを最小限に防ぐことができます。また、水の抵抗を利用することにより、洗濯液が繊維の中まで短時間で浸透しやすく、汚れ落ちも良くなっています。(特許取得)

「洗姫」が生まれて3年。昨年は日経流通新聞の新商品紹介コーナーで取り上げられた事をきっかけに、多くの雑誌やタウン誌・テレビにも取り上げられ、たくさんのお客様から専用ダイヤルに電話を頂きました。今までハイベックのお洗濯方法に興味をもつて頂いたり、嬉しい輪が広がっています。

洗姫
Sen Hime